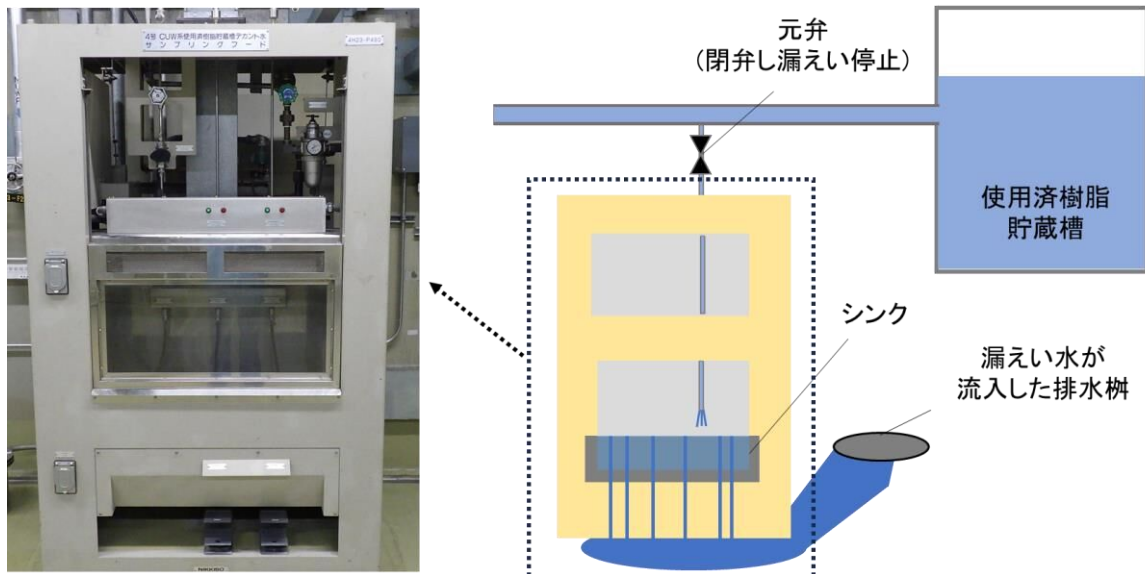


浜岡原子力発電所 4号機 原子炉建屋における水の漏えいについて

2025 年 1 月 23 日

発生号機	4号機(定期検査中) 原子炉建屋地下2階 北西通路(放射線管理区域内)
発生年月日	2025 年 1 月 23 日
状況	<p>本日、10時40分頃、協力会社社員が4号機 原子炉建屋地下2階北西通路(放射線管理区域内)で水が漏えいしていることを発見しました。</p> <p>当社社員が現場を確認したところ、本来閉まっているはずの試料採取用の元弁が開いており、原子炉冷却材浄化系(注1)の使用済樹脂貯蔵槽(注2)の上澄み水が、シンクの排水量を超え、床面に溢れ出ていることを確認しました。そのため、速やかに元弁を閉止し、漏えいを停止させ、漏えいした水のふき取りを実施しました。</p> <p>床面に溢れ出た水は、床面に設置してある排水枴へ流れ込んでおり、漏えいした水の総量は約100リットルであると推定しています。</p> <p>今後、漏えいが発生した原因を調査してまいります。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。



漏えいの状況

注1 原子炉冷却材浄化系とは、原子炉水中の不純物を除去し、原子炉水の水質を維持するためのシステムです。

注2 使用済樹脂貯蔵槽とは、原子炉冷却材浄化系で使用した使用済樹脂を貯蔵しているタンクです。

以上